

bsfilter を Windows Vista マシンにインストールした．手順のメモ．

- bsfilter のページから，配布ファイルをダウンロード．今回は，bsfilter-1.0.16.rc2.tgz という名前だった．
- 適当なディレクトリで展開．
- サブディレクトリ中の bsfilter.exe と bsfilterw.exe を，インストールディレクトリ /bin に持って行く．
- iconv.dll を用意する．
  - 香り屋 で配布されている．bsfilter と同時に動かす場合には，Libiconv DLL 1.9.1 for Windows の方を使う．これは，コンパイルに使用したコンパイラに整合性があるかどうか，という問題らしい．インストールディレクトリ /bin にコピーする．
  - active tcl 8.4.18 に添付されている iconv.dll でも動作する．active tcl をインストールするとパスが通るので，特に気にせずそのまま使える．
- インストールディレクトリ /db に，今動作しているマシンから DB をコピー
- インストールディレクトリ /conf/pop.conf に，今動作しているマシンから conf をコピー
- ショートカットを作成．起動コマンドが インストールディレクトリ /bin/bsfilterw.exe --config-file インストールディレクトリ /conf/pop.conf となるようにする．単に bsfilterw.exe を引数なしで起動するとエラーになるので注意．